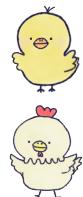


接続詞の種類

①順接



前の内容が原因・理由となり
後に結果や結論がくる。

だから、すると

それで、そこで、したがって

など

②逆接



前の内容と対立するような
ことが後につくる。

しかし、ところが、でも

けれど、だが、けれども

など

③並列・添加



前の内容と対等のこととを
後ろに並べる。

また、そして、それから

そのうえ、しかも、さらに

など

④対比・選択



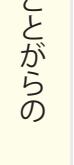
前のこととがうと後のこととがうの
どちらかを比べたり選んだりする。

それとも、あるいは

または、もしくは、

など

⑤説明・理由・例示・補足



前の内容の説明や理由、例や補足を
あらわす。

なぜなら、つまり、
たとえば、ただし

など

⑥転換



話題を変えてあとの事柄に
続ける。

さて、ところで
では、それでは

など

次の□に入る接続詞を選んでみましょ！

時間通りに家をでた。□間に合わなかつた。

この□いつくはせまい。□暗くて何も見えない。

カレーを食べようか。□ラーメンを食べようか。

とてもつかれている。□昨日おそくまで宿題をしたからだ。

緑の野菜は体に良い。□ピーマンやきゅうりなどだ。

いつしきんめい勉強をした。□五点をとれた。

ここにちは。□今どきに住んでいるのですか？

しかし しかも それとも ところで だから

なぜなら たとえば